

# ペットホテル規約書



「 Dog care house 1. 」(以下、「甲」という)は、その提供するペットホテル宿泊サービスおよび一時預かりサービス(以下、総称して「本サービス」といいます)の利用規約(以下、「本規約」といいます)を以下の通り定めます。

本サービス利用者(以下、「乙」という)は本書面への署名により、本規約の全てに同意したものとします。

## 【規約の範囲】

本規約は、本サービスの利用に関し、甲及び乙に適用されるものとします。

## 【利用制限】

本サービスを利用できるのは甲店舗の乙名義の犬および猫(以下、「ペット」といいます)を原則としております。その他の哺乳類については、その種類や特性を考慮し、お預かり可能と判断した場合に限りご利用いただけます(例:ウサギ)。ただし、いずれもペットでない場合は本サービスをご利用頂けません。

## 【サービス利用条件】

1. 甲は、次の各号に該当するペットに対しては、本サービスの提供を拒否する権利を有します。ただし、以下のうちワクチン未接種が獣医師の判断によるものであり、獣医師からの免除証明又はそれに準ずるものを提出できる場合は利用可能とします。
  - ・犬および猫以外のペット(一部お預かり可能と判断した哺乳類を除く)
  - ・サービス提供日から起算して過去12ヶ月の間に、混合ワクチンまたは狂犬病ワクチンを未接種の犬
  - ・生後4ヶ月以上12才以下で混合ワクチンが全て完了していないペット
  - ・ノミ・ダニ、フィラリアの予防措置を行っていないペット
  - ・発情期(生理開始日より4週間以内)のペット
  - ・過去に咬傷事故を起こしたことのあるペット
  - ・著しく噛み癖および引っ掻き癖があり、甲がその行為を抑制することができないペット
  - ・その他、著しく不潔、体調不良等で本サービス提供に適さないと甲が判断するペット

2. 乙は、本ホテルの利用に際し、下記のものを持参するものとします。
- ・乙の現住所を確認できる免許証等の身分証明書（初回のみ）
  - ・ワクチン及び狂犬病の予防接種済み証明書(有効期限内)又は獣医師発行のワクチン免除証明もしくはそれに準ずる証明書類
  - ・散歩用首輪およびリード、食べなれているフード・おやつ

### 3. 料金、宿泊日数等

- ・本サービスのご利用料金は、別紙「ペットホテル料金表」のとおりとなります。
- ・乙は、チェックイン時に、チェックアウトの日時をあらかじめ甲に申告するものとし、当該チェックアウト日時に著しく遅れる場合は甲に連絡するものとします。
- ・乙は、お迎え時間に変更がある場合は、甲に速やかに連絡するものとします。事前にご連絡がなくご予約の60分以上を経過してもご来店がない場合は規定の延長料金をご請求させていただきます。
- ・乙による電話での延泊要請は最大3日までとし、それ以上の電話での延泊はお断りさせていただきます。また、甲の施設の混雑状況によっては、部屋の変更、または延泊をお断りする場合があります。
- ・本サービスは予約制であり、事前の予約がない場合はご利用をお断りする場合があります。
- ・乙は、予約時間等に変更がある場合は、甲に速やかに連絡するものとします。事前にご連絡がなくご予約の60分を経過してもご来店がない場合は自動的にキャンセルにさせていただきます。その場合、甲は乙に対し、本規約に定めるキャンセル料金をお申し受けする場合がございます。ご連絡があった場合でも、他のお客様のご予約時間に影響がある場合は、甲の判断でお断りする場合があります。この場合、甲が乙に対し、本書に定めるキャンセル料金をお申し受けすることはありません。

### 4. キャンセル規定

- ・本サービスをご利用される予約を頂戴し、当該ご利用予定期間の初日から7日以内の時点で当該予約をキャンセルされる場合、下記の規定に従いお客様にご負担いただきます。
  - ご予約の2日前：ホテル料金全額の20%
  - ご予約の前日：ホテル料金全額の50%
  - ご予約当日：ホテル料金全額の80%
  - ご連絡なし：ホテル料金全額の100%
- ・本サービスをご利用される予約を「仮予約」という形で頂戴した場合、当該ご利用予定期間の初日から起算して1ヶ月前までに乙による明示的なキャンセル指示がない限り、当該ご利用予定期間の初日から起算して1ヶ月の時点で、乙への連絡の有無に関わらず当該「仮予約」は自動的に「本予約」になるものとします。本予約確定後は、前項のキャンセル料金が発生します。

#### 【お預かり時における緊急対応】

- ・本サービス提供中、ペットに何らかの異常が感じられた場合は甲従業員の判断により、乙へご連絡の上甲が指定する動物病院での診療を行います。ただし、乙から事前に申告がある場合は、治療を行いません。但し、緊急を要する場合、または本書記載の乙緊急連絡先に連絡が取れない場合（以下、「緊急時」といいます）は、甲の判断で必要な対応を行うものとし、かかる緊急時の対応に関して甲は一切の責任から免責されるものとします。
- ・前項に定める緊急時の獣医師診療費、薬品代、葬祭費用等の費用は乙の負担となります。・本サービスの提供は、原則として夜間～早朝は実施いたしません。状態管理や把握が遅れることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

#### 【乙の責任】

- ・本サービス提供中、乙のペットがその直接の行為により甲または第三者の資産（キャリーバッグ、バリケネル、犬舎、ネコ舎、宿泊施設、送迎車両、シンク、本テーブル、ドライヤー、鋏、スリッカーを含むがこれらに限らない）を破損または著しく汚損した場合は、乙は甲または第三者の損害の一部を負担請求する場合があります。
- ・乙がサービス利用条件 1 項に伴う申告情報を秘匿し、伝染性疾病の蔓延など第三者のペットに影響を及ぼした場合は、治療に伴う全ての費用をご負担いただきます。

#### 【甲の責任】

- ・本サービス提供後、48 時間以内にペットの健康状態に異変が認められた場合、甲に正式に連絡を行ったうえで診断、治療を行うようつとめる。また、その異変の原因が本サービスに起因するものであると当該獣医師が認定した場合、甲は当該獣医師によるペットの異変が本サービスに起因するものである旨記載された合理的な反証のない診断書に基づき
  - (1)本サービスご利用代金
  - (2)当該診察代金
  - (3)その他治療に要した合理的な費用を乙に返金致します。
- ・本サービス提供後 48 時間以内にペットが死亡した場合であって、死亡後 24 時間以内にペットの遺体が獣医師に持ち込まれ、かつその死亡原因について当該獣医師が本サービスに起因するものであると認定した場合、甲は、当該獣医師によるペットの死亡原因が本サービスに直接的に起因するものである旨記載された合理的な反証のない死亡診断書に基づき、
  - (1)本サービスご利用代金
  - (2)当該獣医師による合理的な診察料金
- ・お預かり中に生じた事故で、甲の過失による死亡、逃亡については、
  - (1)本サービスご利用代金の返還但し、持病、特異体質による不慮の事故、天災等による不可抗力に伴う怪我、逃亡、死亡などについて甲が責任を負わないことにつき、乙はあらかじめ了

承するものとします。

#### 【免責等】

- ・前条に定める場合を除き、甲は、乙またはペットに対して発生した損害の一切の責任を負わないものとします。
- ・お引取り日から1週間を過ぎてもご連絡がない場合、乙は飼い主としての権利を放棄したものとみなし、乙のペットの所有権は甲にあるものとします。

#### 【管轄裁判所】

本規約に関する訴訟は、甲の本社が所在する地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とします。

#### 【誠実協議】

本規約に定めのない事項又は本規約の解釈について疑義を生じたときは、甲乙誠意をもって協議解決します。また、協議解決のためには善意の第三者による調査や検査を受け入れることを認めます。

#### 【画像(写真・動画)使用承諾】

- ・承諾して頂いた写真及び動画は、弊社の広報活動以外には使用いたしません。
- ・本規約書の適応範囲には、弊社公式のインターネット媒体(ホームページ、各種SNS等)が含まれます。
- ・写真及び動画などの使用期限はありません。
- ・プライバシー保護の為、写真及び動画等の使用媒体へ氏名の掲載は致しません。

#### 【個人情報の取扱い】

- ・甲店舗では、お客様から頂いた個人情報及びペットの情報に関して、個人情報保護法を遵守して厳重に管理します。
- ・以下の場合においては、お客様の個人情報及びペットの情報を第三者に開示いたします。
  - (1)当センターで対応不可能な緊急時対応による、動物病院への必要情報提供のとき
  - (2)連絡の無いお客様を探すとき

#### 【その他】

- ・暴力団、暴力団員ならびにその関係者等反社会的勢力、その他、他のお客様のご迷惑になると甲店舗が判断したお客様のご利用はお断りいたします。
- ・「ペットお預かり契約書」の虚偽記載、重大な事実の未記載あるいは内容不備に起因するすべての事故、病気、死亡、怪我、逃亡等トラブルにつきまして当店は一切の責任を負いかねるだけでなく、それによって生じた損害の損害賠償請求を含む法的措置を取らせていただく事があります。
- ・本利用規約は事前の予告なく変更する場合がございます。